



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒【寛容】明朗で思いやりのある生徒【挑戦】健康でたくましい生徒
〈重点目標〉 自らよく考え、やり抜く生徒 **～夢の実現～**

原町三中だより

令和元年 7月 1日 (月)
 第 10号
 発行責任者
 校長 鈴木 太
 電話 22-3802

普通救命講習会

6月27日(木)の2～4校時に音楽室にて、2年生を対象とした「普通救命講習」を実施しました。不慮の事故に遭遇したとき、救急車が到着するまでの数分間の間に、ためらわずに人工呼吸と心臓マッサージができるように、またAEDを適切に使用できるようにするために、この講習は毎年必ず実施しています。

今回は、南相馬消防署救命係の駒木根様と庄司様、ボランティアの中島様から心肺蘇生法、AEDの使用方法を指導していただきました。生徒の皆さんは、最後まで真剣に講習を受け、応急手当に関する正しい知識と技能をしっかりと習得することができました。



心臓マッサージ

「おとなしいね」「個性的だね」「まじめだね」「おもしろいね」「マイペースだね」 友達に言われて嫌な言葉はどれ？ ～全校集会にて～

6月28日(金)の全校集会で、校長から5つの言葉を使って次のような話をしました。

「言われて嫌な言葉は人によって異なります。例えば「個性的だね」と言われて「人と違っていると認められたようでうれしい」と思う人もいれば、「人と違っていると変わり者と思われそうだ」と思う人もいます。また、「マイペースだね」と言われて「自分をしっかり持っている」と捉える人もいれば、「協調性がないと思われる」と感じる人もいます。つまり、同じ言葉でも人によって感じ方が違います。」



最近、本校でも LINE のやりとりでトラブルになったケースが続いています。言葉の真意や相手の表情まで「文字」だけから読み取るのは難しいものです。相手を気遣い、相手が自分の書き込んだ言葉をどう感じるのか、誤解されることはないかをイメージできる人になってほしいと思います。

原町区連 Pレク大会

6月29日(土)、南相馬市スポーツセンターにおいて「原町区連 Pレク大会」が開催され、9人制ソフトバレーボールでの熱戦が繰り広げられました。本校からも保護者の皆様と教職員22名からなるチームで出場し、区内 PTA との親睦を深めました。



朝食摂取率 100% ～朝食アンケート結果より～

先日全校生に実施した朝食アンケートで、朝食を「毎日食べる」生徒が 100% でした。朝目覚めた直後は、血糖値が低く、内蔵や神経、脳の働きが低下した状態です。この状態を正常に戻し、意識をしっかりと身体を目覚めさせる役割をするのが朝食です。朝食を食べないと脳にエネルギーが送られないため、「勉強の効率が上がらない」「集中力に欠ける」ということが起こります。

1日の食生活のリズムをつくり、学校での学習に集中できるよう、今後ともご家庭のご協力をお願いいたします。

